



テープのエイリアス設定

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

テープのエイリアス設定	1
テープのエイリアス設定 - 概要	1
物理パス名について	1
シリアル番号について	2

テープのエイリアス設定

テープのエイリアス設定 - 概要

エイリアス設定を行うと、デバイスの識別が容易になります。エイリアス設定では、テープまたはメディアチェンジャの物理パス名 (PPN) またはシリアル番号 (SN) を、永続的かつ変更可能なエイリアス名にバインドします。

テープのエイリアス設定では、次の規則に従って、テープドライブ (またはテープライブラリやメディアチェンジャ) に常に単一のエイリアス名が関連付けられます。

シナリオ	エイリアスの再割り当て
システムのリブート時	テープドライブには以前のエイリアスが自動的に再割り当てされます。
テープデバイスが別のポートに移動したとき	新しいアドレスにエイリアスを調整できます。
複数のシステムで同じテープデバイスを使用するとき	すべてのシステムに同じエイリアスを設定できません。



Data ONTAP 8.1.xからData ONTAP 8.2.xにアップグレードすると、Data ONTAP 8.2.xのテープエイリアス機能によって既存のテープエイリアス名が変更されます。その場合、バックアップアプリケーションでテープエイリアス名の更新が必要になることがあります。

テープエイリアスを割り当てることによって、バックアップデバイスの論理名 (st0、mc1など) と、ポート、テープドライブ、またはメディアチェンジャに永続的に割り当てられた名前を関連付けることができます。



st0とst00は異なる論理名です。



論理名とシリアル番号は、デバイスへのアクセスにのみ使用されます。アクセスしたあとは、デバイスのエラーメッセージはすべて物理パス名で返されます。

エイリアス設定に使用できる名前は、物理パス名とシリアル番号の2種類です。

物理パス名について

物理パス名 (PPN) は、ストレージシステムに接続されているSCSI-2/3アダプタまたはスイッチ (特定の場所) に基づいて、ONTAPがテープドライブおよびテープライブラリに割り当てる数値アドレスシーケンスです。PPNは電気名とも呼ばれます。

直接接続デバイスの PPN は次の形式を使用します: `host_adapter device_id lun`



LUN 値は、LUN 値がゼロでないテープデバイスおよびメディアチェンジャーデバイスに対してのみ表示されます。つまり、LUN 値がゼロの場合、PPN の `lun` 部分は表示されません。

たとえば、PPN 8.6 はホスト アダプタ番号が 8、デバイス ID が 6、論理ユニット番号 (LUN) が 0 であることを示します。

SASテープ デバイスも直接接続デバイスです。例えば、PPN 5c.4は、ストレージ システムにおいてSAS HBAがスロット5に接続され、SASテープがSAS HBAのポートCに接続され、デバイスIDが4であることを示します。

Fibre Channel スイッチ接続デバイスの PPN は次の形式を使用します： `switch:port_id.device_id_lun`

たとえば、PPN MY_SWITCH : 5.3L2 は、MY_SWITCH というスイッチのポート 5 に接続されたテープ ドライブがデバイス ID 3 に設定され、LUN 2 を持っていることを示します。

LUN (論理ユニット番号) はドライブによって決まります。ファイバー チャネル、SCSIテープ ドライブとテープ ライブラリ、およびディスクにはPPNがあります。

テープ ドライブとライブラリのPPNは、スイッチ名の変更、テープ ドライブまたはライブラリの移動、またはテープ ドライブまたはライブラリの再構成が行われない限り変更されません。PPNは再起動後も変更されません。例えば、MY_SWITCH:5.3L2という名前のテープ ドライブを取り外し、同じデバイスIDとLUNを持つ新しいテープ ドライブをスイッチMY_SWITCHのポート5に接続した場合、新しいテープ ドライブはMY_SWITCH:5.3L2を使用してアクセスできます。

シリアル番号について

シリアル番号 (SN) はテープ ドライブまたはメディア チェンジャーの一意の識別子です。ONTAPはWWNではなくSNに基づいてエイリアスを生成します。

SNはテープ ドライブまたはメディア チェンジャーの一意の識別子であるため、テープ ドライブまたはメディア チェンジャーへの接続パスが複数あっても、エイリアスは変わりません。これにより、ストレージ システムは、テープ ライブラリ構成内の同じテープ ドライブまたはメディア チェンジャーを追跡できます。

テープ ドライブまたはメディア チェンジャーのSNは、テープ ドライブまたはメディア チェンジャーが接続されているファイバ チャネル スイッチの名前を変更しても変更されません。ただし、テープ ライブラリで既存のテープ ドライブを新しいテープ ドライブに交換すると、テープ ドライブのSNが変更されるため、ONTAPによって新しいエイリアスが生成されます。また、既存のテープ ドライブをテープ ライブラリ内の新しいスロットに移動したり、テープ ドライブのLUNを再マッピングしたりした場合も、ONTAPはそのテープ ドライブの新しいエイリアスを生成します。



新しく生成されたエイリアスを使用してバックアップ アプリケーションを更新する必要があります。

テープ デバイスのSNは次の形式を使用します： `SN[xxxxxxxxxxx]L[X]`

`x`は英数字で、Lxはテープ デバイスのLUNです。LUNが0の場合、文字列のLx部分は表示されません。

各 SN は最大 32 文字で構成され、SN の形式では大文字と小文字は区別されません。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。